

日本学生支援機構奨学金 給付奨学金 (高等教育の修学支援新制度)

スカラネット入力下書き用紙記入要領 【給付奨学金のみ申し込む方】

- ・必要事項をすべて正確に記入してください。
- ・記入が終わったら、コピーをとり、申込み書類一式とともにコピーを大学へ提出してください。
スカラネット入力下書き用紙の原本は面接時に持参してください。

スカラネット下書き

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】下書き用紙 P1

※下書き用紙に表示している内容は2023年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※

2023年度
スカラネット入力下書き用紙
【給付奨学金（貸与同時申込み）用】

独立行政法人
日本学生支援機構
JAS·IO Japan Student Services Organization

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する設問があり、希望する奨学金の種類によって回答の必要な設問が異なります。給付奨学金のみを申し込む人は、青色背景の設問のみに答えてください。給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む人は、青色背景と灰色背景の両方の設問に答えてください。

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>
受付時間 8:00~25:00（最終締切日は8:00~24:00）
※受付時間を過ぎると申請が締め切れます。余裕をもって入力を開始してください。
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名 学籍番号 学部・学科・分野
交付番号

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】
・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
・マイナンバー提出書
・奨学金申込口添（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子16ページに貼り付けてください。）

【スカラネット入力内容記入欄】

識別番号入力
あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。
（注）パスワード入力の際は半角・全角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

奨学金の種類（学校）・申込の選択
あなたはこの設問で奨学金を受けたいですか。

大学の奨学金の表示例
1) 申請内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金
2) 申込内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金
3) 申込内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金

高等専門学校の表示例
1) 申請内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金
2) 申込内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金
3) 申込内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金

大学（連携課程）の表示例
1) 申請内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金
2) 申込内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金
3) 申込内容（1次申請2次）給付奨学金、貸与奨学金

1

給付奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

採用後の手続き

学生が、申込入力内容を
下書用紙に完全記入

下書きの内容を面接時に
学生・学校が相互確認

下書用紙の通りに学生が
ネットより申込入力

学生が入力した内容と下書
用紙の内容を学校が照合

支援機構に申込データ送信

受付番号

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P1

※下書き用紙に表示している内容は2023年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※

2023年度
スカラネット入力下書き用紙
【給付奨学金（貸与同時申込み）用】



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する設問があり、希望する奨学金の種類によって回答の必要な設問が異なります。給付奨学金のみを申し込む人は、青色背景の設問のみに答えてください。給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む人は、青色背景と灰色背景の両方の設問に答えてください。

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>
受付時間 8:00~25:00（最終締切日は8:00~24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。
入力所要時間の目安は30分~1時間です。



氏名	学籍番号	学部・学科・分野
若木 太郎	209999	文学

入力の際に必要な項目です。学校の担当者に必ず正しい名称を確認してください。

受付番号																
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	-	1	2	3	4	5

入力が完了し、「送信」ボタンを押した際に、受付番号が画面に表示されます。

申込入力内容を送信後、画面に表示された「受付番号」を必ず控えてください。

入力内容記入欄 (給付・貸与奨学金共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】下書き用紙P1

【スカラネット入力内容記入欄】

識別番号入力
あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。
〔注〕パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

奨学金学種（学校）・申込の選択
あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

大学/大学院を選択

ここに✓

大学の場合の表示例
申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。
(1) 定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金
● 現在在学している大学での奨学金を申込みすることができます。
(2) 家計急変採用（給付奨学金のみ）
○ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込むことができます。
学校で申込み資格を確認してください。

高等専門学校の場合の表示例
申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。
(1) 定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金
● 現在在学している高等専門学校での奨学金を申込みすることができます。
(2) 家計急変採用（給付奨学金のみ）
○ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込むことができます。
学校で申込み資格を確認してください。

大学（通信課程）の場合の表示例
申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。
(1) 定期採用（夏季スクーリング又は冬季スクーリング）給付奨学金・貸与奨学金
● 現在在学している大学での奨学金を申込みすることができます。
(2) 家計急変採用（給付奨学金のみ）
○ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込むことができます。
学校で申込み資格を確認してください。

・「ログイン欄のユーザIDとパスワード」は、書類がすべて揃ったら面接後に配付

- (1) 奨学金学種（学校）は、「大学」「大学院」を選択
定期採用は(1)、給付奨学金家計急変は(2)、緊急・応急採用は(3)を選択

奨学金学種の選択 (給付・貸与奨学金共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】下書き用紙 P2

奨学金申込専用ページ

■ログイン

申込IDとパスワードを入力して、下の「家」ボタンを押してください。

申込ID: Z D 2 3

パスワード:

申込ID・パスワードについて

(注) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

○メールアドレス登録

登録するメールアドレスを入力してください。
ページ最下部の「送信」ボタンを押すと、入力したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

【登録するメールアドレスについて】
申込IDやパスワードを忘れた場合の、申込IDの通知やパスワード初期化の認証に使用されます。迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。(< jsas@ses.jasso.go.jp >)からのメールを受信できるようにしてください。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「マイナンバー提出書」に印字されているパスワードの変更が必要です。
新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの管理について】

- ◆第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。
- ◆第三者にパスワードを教えないでください。
- ◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。
- ◆【パスワードの作成条件】
半角の英字、数字を含む組合せであること。
8~16文字以内であること。
申込IDと異なる文字列であること。
現在登録済みのパスワードと異なるものであること。

○メールアドレス認証

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。
メールに記載の認証コードを入力してください。

マイナンバー提出書

【2023年度在学採用】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 (機構受付用)

私は、日本学生支援機構(以下、「機構」という)の貸与奨学金、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を申し込みにあたり、私及び生計維持者のマイナンバー(個人番号)並びに機構が指定する番号認証書照像を提出します。また、私及び生計維持者は、機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方税情報を利用すること、並びに機構が取得した各自の個人情報を利用する意向に同意することに同意するとともに、私が機構から過去に貸与若しくは支給を受けた奨学金又は今後貸与若しくは支給を受ける奨学金についても上記のとおり同意します。

スカラネットから奨学金を申込み後、チェック☑してからマイナンバーを提出してください! →

この提出書は、下記申込IDを使ってスカラネットから奨学金を申し込む方専用です。
スカラネット申込料に入力した申込IDとマイナンバー提出書の申込IDが相違している場合は再提出が必要になります。
スカラネット(インターネット)奨学金申込用紙【申込ID・初期パスワードは1人1枚の間違いです!】

申込ID: ZD23 * * * 初期パスワード: * * * * *

※貸与奨学金の緊急・応急採用、大学院を除く

「マイナンバー提出書」のセット

(内容)・「マイナンバー提出書」
・「【重要】マイナンバー(個人番号)の届出方法」
・「届出用封筒」

学部・短期大学・専修学校・高等専門学校の方は、スカラネット(インターネット)で奨学金を申し込んだ後、「マイナンバー提出書」によりマイナンバーを届出(届出)してください。
過去に奨学金の申込み等においてマイナンバーを届出したことがある場合も、再度奨学金に申し込む方は~~届出~~届出する必要があります。

- ① スカラネット(インターネット)入力
 - この中の「マイナンバー提出書」に印字されている「申込ID」と「パスワード」を使って、スカラネットにより、奨学金を申し込んでください。
 - 学校から交付される「届出番号(ユーザーID・パスワード)」の入力も必要です。
- ② マイナンバーの届出(郵送)
 - 奨学金申込者本人(学生・生徒)と生計維持者のマイナンバーを届出してください。
 - 封入されている「届出用封筒」(緑色)を使用して、郵便局の窓口から、郵便番号により郵送してください。

マイナンバーの提出期限: スカラネットで奨学金を申し込んだ後 < 1週間以内 >

※貸与奨学金の緊急採用・応急採用の申込者及び大学院の申込者は、奨学金に採用された後、別の「マイナンバー提出書」によりマイナンバーを届出します。

独立行政法人 日本学生支援機構
JASO | <https://www.jasso.go.jp/>

入力内容記入欄 (給付・貸与奨学金共通)

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】下書き用紙P2

【スカラネット入力内容記入欄】

STEP1

確認書兼同意書の提出

※給付奨学金の申込みにあたっては、「確認書兼同意書」を「給付奨学金確認書」に、「貸与申込条件等」を「給付申込条件等」に読み替えてください。

あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- 貸与申込条件等
- 個人信用情報の取扱いに関する同意条項

※「個人信用情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

提出しました。

提出していません。 ←

下の「規程等を表示」ボタンを押して規程等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

←

※規程等を確認しなければ、次の画面に進むことはできません。

了承します ←

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

←

- 「確認書兼同意書の提出」は、「提出しました」「了承します」に ✓ (チェック)

①-誓約欄〈誓約日〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P3

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「確認書兼同意書」及び「給付奨学金確認書」にしたがい、奨学生に採用決定後は速やかに貸与奨学金は「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後、または給付に返還の義務が生じた場合には滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

誓約日 **令和5年 10月 20日** (半角数字)

氏名 (全角漢字) **若木 太郎**

氏名 (全角カタカナ) **ワカギ タロウ** (15文字以内)

生年月日 (和暦) (半角数字) 年 月 日生

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

<参考>

- ・「誓約日」は、ネットで申込入力をした日です。（下書きは未記入）
- ・外字は使用しないでください。（例） ×吉→○吉、×祐→○祐
- ・外国名…ミドルネームは名前とつなげて入力します。
 - * 住民票の表示に字体を合わせてください。（漢字、カナ）
 - * 住民票に記載があれば通称名使用可
（大学に登録している氏名と一致していること）

①-誓約欄〈国籍・給付申込の注意点〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P3

国籍 日本国籍 日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。

※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。

※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格:

在留期間（満了日）西暦（半角数字4桁） 年 月 日

在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。 はい いいえ

※誓約日は以後訂正することができません。

◆給付奨学金支援区分の情報提供の確認◆

あなたが給付奨学金を申込み場合は、あなたの給付奨学金における審査結果（支給額の割合に関する情報を含む。）について、機構のシステム等を通じて在籍する学校に必要な応じて提供します。

同意します

◆第一種奨学金の貸与月額の確認◆

あなたが第一種奨学金（要返還、無利子）と給付奨学金又は授業料等減免の支援を併用で受ける場合は、政令等の規定に基づき、給付奨学金の支給月額及び授業料の減免額に応じて、第一種奨学金の貸与月額が調整（減額または増額）される場合があります。調整の結果、借入金額が増額となる場合は、別途届出が必要になります。また、調整後の貸与月額につき選択が可能な場合は、機構の定めるところにしたがい調整前の貸与月額と同額以下の貸与月額に調整されます。

同意します

同意します
にチェック

日本学生支援機構の奨学金に申込できる外国籍の方は、在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「永住意思のある定住者」のみ

②-奨学金申込情報〈給付・貸与奨学金選択〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P3

1. 給付奨学金の新規申込みを希望しますか。

希望します
 希望しません

※給付奨学金の対象者は、進学先の大学等において別途手続きをすることで授業料や入学金の減免を受けられます。
参考：支給月額一覧 (PDF)

2. 貸与奨学金（月額：第一種奨学金（無利子）、第二種奨学金（有利子））の新規申込みを希望しますか（現在、貸与奨学金を受けている場合、(c) の (8) ～ (14) を選択する方以外は「希望しません」を選択してください）。

希望します
 希望しません

給付奨学金「希望します」、貸与奨学金「希望しません」を選択してください。

③-あなたの在学情報

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P4

(1) あなたの学校名を確認してください。 (1) ××大学

(2) あなたの学籍番号を記入してください。 (2) (半角英数字記号)

(3) あなたの在学している学部(科)名を選択してください。 (3)

(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。

(4) あなたは専攻科または別科に在学していますか。 (4) いいえ 専攻科 別科

(5) 学年を記入してください。 (5) (半角数字) 学年

(6) 昼夜課程を選択してください。 (6) 昼(昼夜開講含む) 夜 通年スクーリング 昼間スクーリング

(7) 現在通っている学校への入学について、次の①～③のうち該当するものを選択し、入学年月等を記入してください。

①現在通っている学校の1年次に入学した。(同一校で転学部・科) →入学した年月: 西暦(半角数字4桁) 月

(8) あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。 (8) 西暦(半角数字4桁) 卒業予定

(9) あなたの正規の修業年限を記入してください。 (9) (半角数字) 月

- (4) 専攻科、別科に在学・・・専攻科の方のみ「専攻科」に (チェック)
- (5) 学年・・・現在の学年を記入
- (6) 昼夜課程・・・「昼(昼夜開講含む)」に (チェック)
- (7) 入学年月・・・本大学に入学した年、月は4月と記入
- (8) 卒業年月・・・今現在の卒業予定年月
- (9) 修業年限・・・学部生は全員「4年0月」と記入
専攻科の方はあなたの修業年限を記入

③-あなたの在学情報 〈キャンパスの住所〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P5

(10) あなたが通学するキャンパスのある住所を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

(郵便番号) (半角数字) -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(10)あなたが通学するキャンパスのある住所を入力
渋谷キャンパス

〒150-0011 東京都渋谷区東4-10-28

たまプラーザキャンパス

〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1

③-あなたの在学情報〈通学形態〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P5

(11) あなたの通学形態を選択してください。

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学する場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択してください。

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとを離れて通学する場合は、学校までの通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択し、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に「施設等・里親等のもとを離れて生活している」旨を入力してください。

※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります(給付奨学金に併せて第一種奨学金を希望する場合、第一種奨学金も自宅月額からの振込みとなります)。自宅外月額の振込みは、生計維持者(原則父母)と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。

自宅通学(またはこれに準ずる) 自宅外通学

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きします。 ←

「自宅外通学」が適用される要件は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。

いずれにも該当しない場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択し直してください。

- ①実家(生計維持者いずれもの住所)から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上
- ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
- ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上
- ④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
- ⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。

支障が生じる 支障が生じない

(11)通学形態・・・いずれかの要件に該当し、かつ家賃が発生している場合のみ、「自宅外」を選択できます。

④ – 奨学金給付額情報

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P6

E-奨学金給付額情報

1. 給付奨学金を希望する人は次のことに教えてください。

(1) 給付奨学金が採用となった場合、4月振込分からの支給の停止を希望しますか。
 はい いいえ

「はい」と答えた人は、停止理由を選択してください。

- 2021年4月1日時点で休学中であるため（2021年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。申込後、別途手続が必要です）。
- 他団体の奨学金利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため
- その他

(2) あなたは、2021年4月以降、以下の支援を受ける予定がありますか（ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください）。

※2021年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- ・教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- ・訓練延長給付、技能習得手当（受講手当、通所手当）、寄宿手当【雇用保険法】
- ・職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- ・高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- ・職業転換給付金＜訓練手当＞【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

支援を受けておらず受ける予定もない

支援を受けている
支給予定期間（西暦）（半角数字4桁） 年 月 ~ 年 月

支援を受ける予定である
支給予定期間（西暦）（半角数字4桁） 年 月 ~ 年 月

(1)海外留学支援制度や、他団体の奨学金の利用に伴い、**支給を停止する必要がある場合は、「はい」を選択してください。**

(2)表中の、国費による支援を受けている方は、「支援を受けている」にチェックし、受給期間を記入してください。

※どちらも、採用されてから受給終了の届け出があるまで、**給付奨学金は振り込まれません。**

⑥-あなたの履歴情報〈学歴〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P8

3/8

G-あなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字） **2023年 3月** **高等学校** 卒業または退学

2. あなたは国内の高等学校（本科）を卒業しましたか。

※ここでいう「高等学校」には、国内の中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）又は専修学校の高等課程（修業年限が3年以上のもの）を含みます（インターナショナルスクールや在外教育施設等を含みません）。

※現在、高等専門学校の第1学年から第3学年まで在学中の場合は入力不要です。

はい いいえ

「はい」と答えた人にお聞きます。

あなたがはじめて国内の高等学校を卒業した年月を記入してください。

西暦（半角数字） **2023年 3月**

1.あなたの最終学歴

高校、大学等の直近の卒業年月を記入し、「高校」「大学」など学種を記入

2.国内の高等学校卒業有無

「はい」と答えた方
卒業年月を記入

「いいえ」と答えた方
設問に従って回答

⑥-あなたの履歴情報〈奨学金履歴〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P8

3. あなたはこれまでに、日本学生支援機構の給付奨学金（原則、返還不要）を受けていますか。
（現在支給が終了しているものを含む） はい いいえ

あなたはこれまでに、日本学生支援機構の貸与奨学金（第一種・第二種）（原則、要返還）
を受けていますか（現在貸与が終了しているものを含む）。 はい いいえ

上のいずれかの設問で「はい」を選択した人は、その奨学生番号を記入してください。

※第一種奨学金を利用している人が給付奨学金を受給する場合は貸与額が調整されます。
※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生
番号を記入してください。
※奨学生番号の入力を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号	奨学生番号	奨学生番号	奨学生番号	奨学生番号	削除	追加		
半角数字	例	奨学生番号	1	01	04	999999	削除	追加
		奨学生番号	2	618	08	999999	削除	追加
		奨学生番号	3	809	01	999999	削除	追加
		奨学生番号	4	814	02	999999	削除	追加
		奨学生番号	5				削除	追加

※第二種奨学金の貸与について確認してください。

あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。
日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や
借りられる期間が制限される場合があります。 確認しました

3.あなたの奨学金履歴

給付・貸与の受給履歴それぞれにチェックし、これまでに受けた奨学金の
奨学生番号を記入します。

⑧-あなたの情報〈本人情報〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P9

5/8
1-貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は△△ ○○さんですね。 ←

(2) あなたの性別を選択してください。(任意) (2)

(3) あなたの生年月日は××年△△月○○日ですね。 (3) 成年判定

(4) あなたの現住所を記入してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出できない場合は、住民票住所を入力してください。

(4) (郵便番号) (半角数字) **123-0012** 住所検索

住所 1 (自動入力) **東京都●●区▲▲町1丁目**

住所 2 (番地以降) (全角文字) **20-3-302号室**

(5) あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字) **03-.....**

携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯) (半角数字) **090-.....**

郵便番号を入力し、住所検索を押すと、住所が表示されるので、自分の住所を**正しく選択**してください！

表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。

住所1(自動入力) ○東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目
○東京都 新宿区 市谷本村町 2丁目 ←
○東京都 新宿区 市谷本村町 3丁目

複数表示される場合があるため注意

(4) 学生本人の郵便番号と現住所を記入してください

- ・住所1に「都道府県～○丁目」まで記入
- ・住所2に「○丁目以降」を記入

※マンション名は省略可

※棟番号・記号・部屋番号は省略不可

⑧-あなたの家族情報〈家族人数等〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P11

6/8

J-あなたの家族情報

1. あなたは社会的養護を必要とする人ですか。 はい いいえ

「はい」と答えた人は、あてはまるものを選択してください。

- 児童養護施設入所者等
- 児童自立支援施設入所者等
- 児童心理治療施設入所者等
- 自立援助ホーム入所者等
- 里親に養育されている（いた）人
- ファミリーホームで養育されている（いた）人

2. あなたの家族の人数

(1) 家族全員（あなたを含む）の人数を選択してください。 (1) 人

社会的養護を必要としている方は「はい」にチェックし、あてはまるものを選択し、チェックしてください

家族とは ×…一緒に住んでいる人、就職した同居の兄弟姉妹
扶養に入っていない同居の祖父母

○…生計を同一にしている人、単身赴任中の父
その他、生計維持者の扶養家族

⑧-あなたの家族情報（生計維持者情報）

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P12～13

3. 生計維持者（原則父母、父母がいない場合は代わって生計を維持する人）について記入してください。
1で「はい」と回答した人については、生計維持者について一部自動表示されません。

※父母がいる場合は、収入の有無に関わらず必ず父母ともに生計維持者として入力が必要で
ず（離婚等により完全に別生計の人を除く）。

(1) あなたの生計維持者の人数を選択してください。 (1) 人

(2) 生計維持者①（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を維持する人）

(a) あなたとの続柄 (a) 人

(b) その氏名

姓	名
(b) 漢字（全角漢字）	<input type="text"/>
カナ（全角カナ）	<input type="text"/>

(c) その住所 (c) (郵便番号) (半角数字) -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(d) その生年月日 (d) (和暦) (半角数字) 年 月 日生

(e) 生計維持者①のマイナンバーを機構に提出する準備はできていますか。

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。
提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

準備できている
これから準備する
その他

生計維持者が二人の場合は、二人分記入、一人の場合は一人分記入する
※無収入の父または母も生計維持者として記入してください。

⑨-あなたの家族情報 〈資産情報〉

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P14

4. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額は2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。

※対象となる資産の範囲：現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額（不動産は対象としない）。

はい いいえ

5. あなたと生計維持者（原則父母）の資産の額をそれぞれ記入してください。（1万円未満切り捨て）
（半角数字）

あなた	<input type="text" value="20"/>	万円
生計維持者①	<input type="text" value="100"/>	万円
生計維持者②	<input type="text" value="50"/>	万円
合計	<input type="text" value="170"/>	万円

4.あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計額が2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）かどうかを選択。

5.あなたと生計維持者それぞれの資産金額と合計を記入。

⑪-家庭事情情報

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与同時申込み）用】 P15

ㄥ-家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください
(全角200文字以内、下の記入欄をご利用ください)。

注) 主に生計を維持する人が無職(失職)の場合には、その無職(失職)となった年月、理由、現在の生活費の出所等を具体的に記入してください。

(20×10)

- 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを、記入してください。

⑫-奨学金振込口座情報

スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】 P16

The screenshot shows a form titled "STEP ⑫-奨学金振込口座情報". It contains several sections for inputting account details. A large white box with black text is overlaid on the form, stating: "通帳コピーをここに貼付 *のり、セロテープ、ホチキス等なんでも構いません". The form includes checkboxes for "希望します" (I want) and "希望しません" (I don't want), dropdown menus for selecting financial institutions, and input fields for account numbers and names.

マイナンバーで登録した「公的受取口座」を「希望します」「希望しません」どちらかに✓

以下の項目が記載された、通帳のページをコピーし、貼付してください。

- ・金融機関名
- ・支店コード
- ・口座番号
- ・カナ氏名

〈確認事項〉

- ・学生本人名義であること
- ・「普通預金」または、ゆうちょ銀行の「通常貯金口座」であること
- ・休眠口座でないこと

信託銀行・農協・外資系銀行・新生銀行・あおぞら銀行・ネットバンク・コンビニ銀行等は使用できません。

終了